

令和3年5月7日

学生の皆さんへ

横浜市立大学
学長 相原 道子

新型コロナウイルス感染症拡大防止について

本学において、令和3年5月3日から5月6日にかけて、本学の学生複数名がCOVID-19の陽性となりました。感染の原因は究明中ですが、陽性となった学生の中には、十数名での会食を行っていた学生もいました。

これまで、本学として様々な感染対策の対応を行ってきたにも関わらず、このような状況が発生し、非常に残念でなりません。

改めて、次の点について徹底してください。

- ◆懇親会や家族以外の方を含むホームパーティー等は自粛する。
- ◆不要不急の外出は控える。
- ◆食事中であっても、会話をするときは必ずマスクをつけるとともに、食べるときは黙食を徹底する。
- ◆「3密を避ける」「マスクの着用」「こまめな手洗い」「室内の換気」など基本的な感染防止対策を徹底する。

一度このようなことが起こると、部活動停止、対面授業をオンライン授業へ変更、医学部では病棟実習の中止等、学生生活全体に影響が出てしまいます。

感染拡大を防止するためには、一人ひとりが適切な行動をとることが必要です。特に最近流行している変異株は、感染力が高いとされています。一人ひとりが、リスクある行動は避けるとともに、より一層の感染対策の徹底に努めてください。

本法人の附属2病院においても、教職員が一丸となって、長期に渡り、患者さんの「いのち」を守るために懸命に感染症と戦っています。附属病院を有する本学の学生として、医療現場の負担を増やさないためにも、引き続き感染防止対策の徹底をお願いします。

担当：学長室